

私たちがマスクをしなくて良い

科学的根拠

マスクは感染を防がないと結論が出ている

世界中でマスクのウイルス感染症に対する有効性について様々な研究が行われてきましたが、 そのほとんどで「マスクによる感染予防効果はない」と結論づけられています。⁸



臨床診療

RCT (ランダム化比較試験

コホート研究

症例対象研究

症例報告や専門家の意見

人間以外での実験(動物や細胞

(エビデンスレベル外) 機械を用いた実験など

「エビデンスレベルピラミッド」

大学や専門機関による研究結果である「エビデンス(科学的根拠)」には レベルがあり、上図「エビデンスピラミッド」では上に行くほど信頼性が 高いとされています。最も信頼度が高いとされているのが複数の疫学研究を もとにした「メタアナリシス・メタ解析」、「システマティック・レビュー」 と呼ばれるものです。内閣官房・厚労省のマスク推奨の根拠とされている、 富敬のシュミレーションや東大医科学研究所の「マネキンを使った飛沫実験」 などは機構研究と呼ばれ、メカニズムの解明には役立ちますが、極めて限定的な 条件で検証されていることからエビデンスレベルとしてはビラミッド外です。

CDC メタ解析論文「マスクに効果なし」と結論

2020 年 5 月 CDC(米国疾病予防管理センター) インフルエンザに対するマスクの有効性検証 RCT を 10 件以上メタ解析した結果、効果なしと結論 づけられました。



デンマーク RCT 論文「マスクに効果なし」と結論

デンマークの 6,000 人以上を対象とした RCT (ランダム化比較試験) 論文で、マスク着用有無に有意差は無く、家庭内感染はマスク群で増加し、逆効果であると判明しました。



スペインのコホート研究「マスク着用は逆効果」

スペインのコロナウイルス感染伝播調査の コホート研究論文ではマスクを着用していた人の 方が感染が多かったことから、マスクの着用が 感染予防において逆効果と分かります。



東北有志医師の会 推奨 ffpで自由にダウンロードできる fpシデータも公開しています https://tohokuishi.localinfo.jp/

